

2019 年度個人研究報告テーマ一覧

2019 年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
有木 大輔	①高校生のための漢詩づくり指導法	・「中華書局編集部編『詩詞曲語辞典』に見る唐詩の特徴的な用法について(5)」(『東京学芸大学紀要 人文社会科学系I』71集 2020.01) ・『大沼枕山『歴代詠史百律』の研究』(汲古書院 2020.2)	
	②大沼枕山明治期詩業の比較文学的研究		
	③唐詩における異読の包括的研究		
杉村千亜希	①中古文学作品の教材化について		
	②和歌の指導法について		
関口 隆一	①川端康成の評論の研究		
	②現代評論の教材化の研究		
千野 浩一	①古典の導入教材のあり方	『奇と妙の江戸文学事典』(長島弘明編、文学通信、3020年5月)、80~87頁「響き合う絵と句 安永三年蕪村春興帖」の項	
	②近世文学作品の教材化		
	③近現代の創作物・サブカルチャーにおける古典の影響		
東城 徳幸	①昭和期の文学作品とその教材化の研究		
	②国語教育への文学理論の導入		
平田 知之	①児童生徒のコミュニケーション能力向上に資する芸術表現体験についての実践研究		
	②国語の特質についての指導		
森 大徳	①演劇的活動を取り入れた単元開発	「表現の『創り手』と『受け手』の関係を体感し、考える単元—演劇的活動を取り入れた実践の試み—」(『月刊国語教育研究』565号、2019年5月) 「表現行為そのものの探究へ—創り手と受け手の関係を感じる・考える教室—」(日本国語教育学会 大学部会研究会、早稲田大学、2019年12月14日)	日本国語教育学会大学部会研究会・早稲田大学(2019年12月14日)
	②書き手との対話的な読みを促す単元開発		

社会科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
小佐野浅子	科学としての歴史学を考える授業 「陵墓」と世界遺産		
	織田信長をとらえなおす 中近世 移行期の考え方		
	歴史を学ぶ意味を考える		
早川 和彦	①新科目「歴史総合」・「世界史探 求」のあり方について	報告「第2次世界大戦を回避するためには？－教材共有サイトの教材を その まま使ったら－」	高大連携歴史教育研究会第二 部会「教材共有サイトの活用 事例」研究会@日本大学 (2020/01/12)
			高大連携歴史教育研究会第5 回大会@北海学園大学 (2019. 7. 27-28)
			歴史教育者協議会埼玉大会@ 獨協大学(2019. 8. 3-5)
	②「卒業生指導」と農村振興運動 の関係	論文「「卒業生指導」の立案・実施とそれ への対応 －立案者八尋生男の 理想形 と現場の実際－」『中央大学政策文化総合 研究所年報』第22号(2019年9月)	中央大学政策文化総合研究所 客員研究員(所属プロジェク ト名「韓国史研究と日本史研 究の接点－朝鮮半島と日本の 共生を目指して－」委嘱期 間:2019. 4. 1-2022. 3. 31
		報告「八尋生男の「卒業生指導」と友邦 文庫史料からみる現場の実際」	日本植民地教育史研究会第42 回定例研究会@こども教育宝 仙大学(2019. 10. 26)
		論文「農村振興運動の立案と「卒業生指 導」(仮題)」	学習院大学友邦文庫、一橋大 学経済研究所資料室など
宮崎 大輔	①異文化理解のフィールドワーク		西葛西・池袋・新大久保・代々 木上原など
	②社会科における AL 的手法を取り 入れた授業実践	筑波大学附属駒場論集第59集	
	③環境地図を取り入れた授業実践	令和元年度 スーパーサイエンスハイ スクール研究開発実施報告書	
山田 耕太			
山本 智也	①新科目「倫理」の基本構想	日本倫理学会 倫理教育部会	日本倫理学会 (19. 10. 04-06. 於 山口大学) ほか
		『新版 テキストブック公民教育』(第一 学習社) 分担執筆	
		東京書籍『倫理』H30版 編集委員	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
山本 智也	②新科目「公共」の基本構想	日本公民教育学会プロジェクト「公共の扉」単元開発チーム 20.01.12.最終報告会にて発表 ほか	東洋大学、九州大学など
		「憲法の基本原理から「ブラック校則」問題を考える」『社会科教育』2019年10月号	
	③政治的リテラシーの育成	「学校の中の「政治」と主権者教育」発表	中等社会科教育学会 (19.11.17. 於 筑波大学東京キャンパス)
		「制度の学習を面白くするには？」提題	けんみん会議 (19.06.14. 於 早稲田大学マニフェスト研究所)
		筑波大学大学院教育研究科政治学ゼミの院生との授業開発	2020年3月に本校にて授業実施予定
④「特別の教科 道徳」のカリキュラム編成	日本教育心理学会 総会シンポジウム「マンガを活用した「いじめ」予防教育の可能性」で提題	教育心理学会 (2019.09.16 於 日本大学)	
小貫 篤	①法教育の理論と実践	日本公民教育学会プロジェクト法的主体チーム	日本公民教育学会 (6.22-23 @九州大学)
		法教育推進協議会高校教材作成部会委員	法務省
		「紛争解決・司法」『未来を切り拓く法教育』61-102	
		課題研究発表「法構想学習による深い学びの実現と課題」	全国社会科教育学会 (11.10@ 島根大学)
		課題研究発表「法構想学習のカリキュラム」	日本社会科教育学会 (9.15@ 新潟大学)
		公開シンポジウム発表「高大連携による法教育」	筑波大学教育学会 (3.7@筑波大学)
	②「倫理」と法哲学	「『倫理』と災害」『社会科教育』(772) 90-93	
		「論証の構造を活用した学習の授業構成」 『社会科教育研究』(137) 101-114	
③SDGs と公民教育	日本公民教育学会春季シンポジウムコーディネーター	日本公民教育学会 (3.29@東洋大学)	

数学科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
薄井 裕樹	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 59 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2020. 03. 31)	SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27～29)
	②高校における数学 I の教材の開発・深化		教育研究会(11/23)
	③ICT 教材を活用した効果的な指導法の研究		
	④記述能力を高める教材の開発		
鈴木 清夫	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 59 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2020. 03. 31)	SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27～29)
	②微積分の指導について		教育研究会(11/23)
	③中学 1 年生への整数の指導について		
須田 学	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 59 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2020. 03. 31) ・日本数学教育学会誌 第 101 回全国算数・数学教育研究(沖縄)大会特集号(2018. 8. 6)	日本数学教育学会
	②中学における代数分野の教材の開発・深化		第 101 回全国算数・数学教育研究(沖縄)大会(8/7～8/9)
	③中学における幾何分野の教材の開発・深化		SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27～29)
	④問題解決のための課題作成法の研究		教育研究会(11/23)
	⑤コンピュータを利用した教材の開発		
須藤 雄生	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 59 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2020. 03. 31) ・日本数学教育学会誌 第 101 回全国算数・数学教育研究(沖縄)大会特集号(2018. 8. 6)	日本数学教育学会
	②再帰の考えに着目した教材の研究		第 101 回全国算数・数学教育研究(沖縄)大会(8/7～8/9)
	③ベクトルの考えを活用する解析幾何教材の研究		SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27～29)
	④中学における探究学習教材(自己相似図形等)の研究		教育研究会(11/23)
町田多加志	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 59 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2020. 03. 31)	SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27～29)
	②取り組みやすい試験問題の構成の研究		教育研究会(11/23)
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④理解を助ける ICT 教材・教具の研究		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
三井田裕樹	①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究	・本校論集第59集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2020.03.31)	SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27~29)
	②中学校での幾何指導の研究		教育研究会(11/23)
	③数値実験を用いた統計学教材の研究		
	④高等学校教育での線形代数指導の研究		
吉崎 健太	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第59集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2020.03.31)	SSH 数学科教員沖縄研修会 (8/27~29)
	②中学における代数分野の教材の開発・深化		教育研究会(11/23)
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④高次方程式の判別式について		

理科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
今和泉卓也	①生徒実験を軸にした発見的な授業展開と教材開発		
	②スマートデバイスを活用した測定系の開発と物理実験		物理教育研究会 夏期大会(岡山理科大学) 2019.8.3~4
	③ICT を用いた能動的態度で取り組める教材の開発	2019.6.2 物理教育研究会発表「斜方投射の生徒実験」	日本物理教育学会研究大会(北星学園大学)2019.8.8~9
真梶 克彦	①物理グループ別実験の開発と実践(SSH)		
	②生徒の主体的探究活動を促す教材開発(中学理科)		
	③ICT の活用を視野に入れた「力学分野」の教材開発		
梶山 正明	①生徒の興味・関心を高める化学実験教材の開発(既成教材の内容検討と実験書の活用)		
	②「理数探究」の実施に向けた内容の検討		
吉田 哲也	①結晶を用いた分光学への興味・関心を高める実験教材の開発		
	②高2 課題研究「ともにいきる」における附属特別支援学校との連携 効果的な実験教材の検討	「課題研究『ともにいきる』講座の実践～大学・附属特別支援学校との連携～」 全附属高等学校部会教育研究大会にて発表(2010/10/19) 本校論集第59集「共生につながる大学と附属特別支援学校との連携プログラム - 『ともにいきる』講座の実践報告 - 」 (2020.3.31)	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
宇田川麻由	①生態学分野の実験・実習教材の開発		
	②探究のサイクルを回す生徒実験・課題研究の在り方	教科「理科」関連学会協議会主催 第24回シンポジウム指定討論者 (化学会館 2019. 5. 12) 「定番実験に探究的な要素を取り入れる」口頭発表	日本生物教育会第74回全国大会岡山大会(環太平洋大学) 2019. 8. 6~7 筑波大学附属中学校研究協議会 理科分科会参加 2019. 11. 9
	③生命倫理を扱う生物授業の研究	東京都生物教育研究会主催「鶏のと畜・解体を通して自然と人間の関係を考える研修会」開催(筑波大学附属駒場高校) 2019. 12. 22	
高橋 宏和	①日本の中新統産ウミナコ貝類化石の分類学的再検討		日本古生物学会 2019 年年会(静岡大学) 2019. 6. 21~23
	②日本の下部中新統産熱帯性干潟貝類化石群集の特性について	2020. 2. 9 日本古生物学会 口頭発表「中国地方西部の下部中新統産干潟貝類化石の産状と種構成」	日本古生物学会第169回例会(東京大学駒場キャンパス) 2020. 2. 7~9

保健体育科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
合田 浩二	①姿勢の記録と分析方法の教材化		
	②体育実技における適正な目標設定		日本陸上競技学会第18回大会, 2019. 12. 7 大阪国際大学
	③睡眠・食事・運動と体温の変動・行動意欲との関係		
登坂 太樹	①オリンピック教育の教材開発		
	②日本剣道形の成立背景の研究		
横尾 智治	①保健体育科授業実践の向上	本校教育研究会で公開授業「高校体育サッカーの技術習得の過程」(2019. 11. 23)	
	②中学・高校サッカー部の運動能力発達	2020 高校サッカー年間 全国高等学校体育連盟サッカー部編 講談社 「得点場面集計」(2020. 3. 31)	
岩田 大輝	①保健体育科授業実践の向上	・「本校生徒の生活習慣における縦断的調査報告-6年間の生活習慣の変化-」, 筑波大学駒場論集第59集, 2020. 3. 31	日本体育学会第70回大会 慶應義塾大学, 2019. 9. 11 日本保健科教育学会第4回研究大会 東海大学高輪キャンパス, 2019. 12. 8

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
岩田 大輝	②本校生徒の生活習慣の縦断的変化の研究		第3回保健授業フォーラム 筑波大学東京キャンパス, 2020.3.15 保健授業研究会(株)大修館 書店, 毎月1回
山合 洋人	①保健授業評価尺度の開発	2019年度科学研究費助成事業採択(奨励 研究 課題番号 19H00078)	日本体育学会第70回大会 慶 應義塾大学, 2019.9.11
	②保健体育科授業実践の向上	・日本体育学会第70回大会シンポジスト, 2019.9.11 ・本校 教育研究会公開授業(保健分野), 2019.11.23 ・「中学2年生を対象とした全7時間の性 教育授業実践 - 具体的な実践内容とその 教育的効果を中心に - 」, 筑波大学駒場論 集第59集, 2020.3.31	日本保健科教育学会第4回研 究大会 東海大学高輪キャン パス, 2019.12.8 体育・保健体育学習協議会 国 立オリンピック記念青少年総 合センター, 2020.1.22 第3回保健授業フォーラム 筑波大学東京キャンパス, 2020.3.15 保健授業研究会(株)大修館 書店, 毎月1回

養護

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	①精神保健メンタルヘルスリテラ シー教育のプログラム開発及び実 践	中3保健授業で実践	東京大学相談支援研究開発セ ンター発達障害、精神障害学 生事例検討会(2020/3/13-14)
	②高2 課題研究「障害科学；とも に生きる」-附属特別支援学校との 連携-	「課題研究『ともに生きる』講座の実践 ～大学・附属特別支援学校との連携～」 全附属高等学校部会教育研究大会にて発 表(2010/10/19)、本校論集第59集「共 生につながる大学と附属特別支援学校と の連携プログラム - 『ともに生きる』講 座の実践報告 - 」(2020.3.31)	筑波大学附属聴覚特別支援学 校(2019.7.8), ダイアログイ ンザダーク(2019.7.5・6), 筑 波大学附属久里浜特別支援学 校(2019.11.7), 筑波大学サイ バニクス研究センター (2019.10.16), 東京大学先端 科学技術研究センター (2019.11.15)筑波大学附属大 塚 特 別 支 援 学 校 (2019.12.16), 等
	③養護教諭の職務に関する研究		全国養護教諭連絡協議会・学 校保健連絡協議会(2019/6/ 15、2020/2/21) 東京都私立国 公立養護教諭研究会(2019/7 /27、2019/12/7、2020/03/14)

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	④養護教諭が行う道德教育について	中1 道德の授業で実践(「LGBT's」「いのちの授業」「障害とは」)	「学んで救えることものの命 PH Japan プロジェクト」研修会第3回(2019/8/18) 第4回(2020/2/23)
亀村ひかり	①養護教諭から発信する学校保健への働きかけについて	日本教育大学協会養護教諭部会・全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会第54回研究協議会(2019.8/6-8)	・日本教育大学協会養護教諭部会・全国国立大学附属学校連盟養護教諭部会第54回研究協議会(2019.8/6-8) ・全附連養護教諭部会常務理事研究部会(複数回) ・神奈川県立保健福祉大学
	②健康診断について		神奈川県立保健福祉大学
	③養護教諭が行う道德教育について		東京学芸大学小金井中学校授業見学

技芸科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
植村 徹	①クラウドを利用した共同学習環境の検討	・マイクロソフト認定教育イノベーター(2016-20) ・「メディア虎の穴」を通じた Microsoft Teams での共同学習実践 ・高2 物理基礎(今和泉卓也教諭)での Teams 運用の支援 ・『生徒の学習を支えるコラボレーション・ハブの整備—Teams を利用した SSH シリーズセミナー「メディア虎の穴」受講環境の構築—』(筑波大学附属駒場論集第59集)	以下、校内プロジェクト研究2「BYOD」検討とあわせて実施 ・東京学芸大学附属国際中等教育学校(2019.08.27) ・東京学芸大学附属高等学校(2019.08.30) ・筑波大学附属坂戸高等学校(2019.10.02)
	②SSH シリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム構成と実践	・「メディア虎の穴」の運営 ・教員免許状更新講習「5年後のICT技術と授業・教室」(渡邊隆昌教諭)の企画助言、運営補助	
	③附属学校各校の普段使いのICT活用の対外的な発信	・附属学校教育局プロジェクト研究4の企画・運営	・附属学校研究発表会分科会2の企画・運営(2020.02.22.筑波大学東京キャンパス)
	④成人年齢18歳化を見据えた消費者教育	・高2 授業「中学生向けに消費者被害防止のビデオ教材をつくろう」の実践	・筑波大学附属高等学校教育研究大会(2019.12.7)

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
小宮 一浩	①日本歌曲から学ぶ日本語の演奏法と表現について探求し、日本の歌の教授法を研究	授業等で実施	
	②イタリア語の音楽用語や楽語について深く研究	授業等で実施	
	③聖書や聖書ヘブライ語(読み方や朗唱法等)について研究	中3テーマ学習等で実施	(株)ミルトス ヘブライ語対訳で聖書を読む会
土井 宏之	①プレゼンテーションスキル向上のための実践・研究		
	②美術館・博物館と連携した題材の研究	・第46回教育研究会で報告(於本校 2019.11.23)	
渡邊 隆昌	①中学校技術科教育の本質特性と教育理念	・全日本中学校技術・家庭科研究会「理論と実践(第57号)」 編集委員	・国立教育政策研究所 科学研究費助成事業シンポジウム 今後の日本を支える技術教育の在り方—教科横断的な視点からの検討—(2020.3.7. 文部科学省)
	②SSH シリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム評価・授業分析	・教員免許状更新講習 B「5年後のICT技術と授業・教室—エバンジェリストと教員との対話」講座担当。(2019.8.24)	
	③高等学校情報科と中学校技術科における情報領域の系統性	・2019年度の論集で報告「Visual Basicから視る一貫したプログラミング教育の可能性」 ・マイクロソフト認定教育イノベーター 2019 認定。(2019~2020)	・高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会〔高等学校情報部会〕(2019.7.12. 文部科学省)
	④駒場水田における水田稲作学習の指導と教育的意義	・特別活動15講と総合的学習8講. 大学図書出版. 共著。(2019.4.3)	

英語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
多尾奈央子	①外国語活動を踏まえた中学3年間の英語教授シラバス・教材開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②ニュース英語素材から四技能統合型教材開発	朝日出版社『CNN Workbook 2020(Extended Course)』2019.10発行 『CNN Workbook 2020(Intensive Course)』2019.10月発行	
	③英語での発話力・発表力をつける教材開発と指導法の研究	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
秋元 佐恵	①高校3年間を見据えた教材開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②文学を生かした授業研究		
	③認知言語学による文法指導方法		
八宮 孝夫	①Com 英語Ⅱで扱う自主教材の開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②英語表現で正確さを高めるための教材開発		
	③Oral Introduction 指導の工夫	語学教育研究所「基礎講座」題材中心の導入法(2019.8.06)	
	④談話文法の知見を活かした英語教育		語学教育研究所「談話文法研究」例会
山田 忠弘	①L L授業補助教材の研究開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②T T授業教材の研究開発		
	③高校入試出題用英語長文の研究・作成について		
高橋 深美	①コミュニケーション英語Ⅰにおけるより効果的な英語指導のあり方	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②生徒の知的成長に対応した教材開発		
須田 智之	①中1英語の教材開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	②即興型ディベートを用いた英語授業		第2回パーラメンタリーディベート教育国際研究大会(2019.8.12)
	③英語授業における歌・映画の活用法について		
阪田 卓洋	①中学生が意欲的に取り組める教材の研究・開発	英語授業研究会 240回例会 2019.05.18	第69回全英連 三重大会(2019.11.8, 9)
	②原書を利用した教材開発	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	
	③英語授業におけるICTの効果的な活用の研究	2019『筑波大学附属駒場論集』(第59集)	Adobe Education Forum 2019 (2019.7.29)